

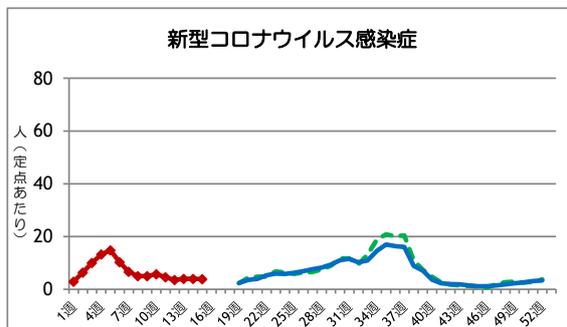
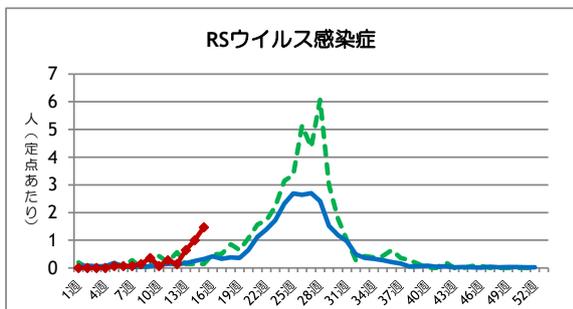
## 多摩小平保健所 感染症NEWS

## 注意してほしい感染症

- 乳幼児を中心に、RSウイルス感染症の報告が増加しています。基礎疾患を有する小児や、生後6か月以内の乳児への感染には特に注意が必要です。
- 福祉施設からの新型コロナウイルス感染症の集団発生報告が続いています。

流水と石鹸による手洗いや咳エチケットを実施しましょう。

— 2023年東京都 — — 2023年圏域 — ◆ 2024年圏域 (数値は定点当りの患者数)



## 保健所からのお知らせ

## RSウイルス感染症が増加しています

＜感染経路＞**接触感染**と**飛沫感染**。

＜症状＞発熱、鼻汁などの症状が数日続きます。初めて感染した場合は症状が重くなりやすいといわれており、乳幼児期、特に1才以下で初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。

＜感染対策＞**手洗い**、**咳エチケット**が有効です。

## 新型コロナウイルス感染症に対する令和6年4月以降の対応について

## 相談窓口

- ・令和6年3月31日をもって、東京都新型コロナ相談センターは終了しました。
- ・厚生労働省の「新型コロナウイルス感染症電話相談窓口」では、令和6年9月30日まで、引き続き相談を受け付けています。

電話番号：0120-565-653（9時～21時まで）

- ・医療機関の案内や救急の相談については、他の疾病と同様に、医療機関案内サービス「ひまわり」、東京消防庁救急相談センター（#7119）、子供の健康相談室（#8000）等にご連絡ください。

## ワクチン

- ・新型コロナワクチンの全額公費による特例臨時接種期間は令和6年3月31日で終了しました。
- ・秋冬に、自治体による定期接種が始まります。
- ・定期接種開始前や対象者以外の方は任意接種として、全額自己負担で接種が可能です。

＜定期接種について＞

- ・対象者：65歳以上の方

60～64歳で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

- ・接種時期：秋冬（年1回）を予定。
- ・費用：原則有料。詳細は、各自治体の公表をお待ちください。